



SEMINAR PROGRAM

第1部 モダニズム建築への共感と想像力の回復

渡邊研司 (東海大学建築都市学部 教授)

第2部 未来に生きる前川建築

～「県民の家」と呼ばれた庁舎～

片山大輔 (岡山県土木部都市局建築営繕課 主幹)

第3部 トーク・わたしたちと生きる建築

橋本功 ((株)前川建築設計事務所 代表取締役所長)

渡邊研司 片山大輔

2024 (月祝)
9/16
13:30-16:00

埼玉会館 大ホール

入場無料 定員300名
(要事前申込)

埼玉会館WEBサイト
www.saf.or.jp/saitama



主催 (公財)埼玉県芸術文化振興財団
協力 (株)前川建築設計事務所
後援 DOCOMOMO Japan



わたしたちと 生きる建築

2024年9月16日(月祝)13:30-16:00

埼玉会館 大ホール

入場無料 定員300名(要事前申込)

登壇者プロフィール



渡邊 研司 (わたなべ けんじ)

東海大学建築都市学部教授 博士(工学)AAGraDip.

1961年福岡市生まれ。1985年日本大学理工学部建築学科卒業。1987年日本大学大学院理工学研究科修士課程修了。1987年から93年、芦原建築設計研究所で設計に従事。1993年から98年、ロンドンAAスクール大学院歴史理論コースに留学、イギリス近代建築運動についての研究を行う。1999年東京大学にて博士(工学)授与。2000年から2004年、連健夫建築研究室にて設計に従事。2005年から2010年、東海大学工学部建築学科准教授。2011年から2022年、同教授。2022年から現在まで、同大学建築都市学部教授。1999年から現在まで DOCO MOMO Japanにて活動。2018年から2023年までDOCOMOMO Japan代表理事。



片山 大輔 (かたやま だいすけ)

岡山県土木部都市局建築営繕課 主幹

平成17年度(2005年度)、岡山県入庁。令和3年度(2021年度)、総務部財産活用課で県庁舎耐震化工事に従事。令和4年度(2022年度)から令和5年度(2023年度)まで、土木部建築指導課で建築魅力発信業務に従事し、県庁舎耐震化工事の完成に合わせてガイドブック作成、展示コーナー計画、県庁舎見学ツアー企画のほか、岡山県庁舎の登録有形文化財の登録手続きを推進。令和6年度(2024年度)現在、土木部建築営繕課で県有施設長寿命化改修工事等に従事しながら、県庁舎見学ツアーガイドを担うなど、前川建築への深い情熱を抱く。



橋本 功 (はしもと いさお)

株式会社前川建築設計事務所 代表取締役所長

1945年神奈川県生まれ、1970年日本大学理工学部建築学科卒業後(株)前川國男建築設計事務所入所、1994年(株)前川建築設計事務所取締役、2000年代表取締役に就任、現在に至る。担当した主な作品は、福岡市美術館(1979)、埼玉県立自然史博物館(1981)(現・埼玉県立自然の博物館)、国立音楽大学講堂(1983)・国立音楽大学附属幼稚園(1984)・附属中・高等学校増築(1995)・附属小学校(2008)千葉県東総文化会館(1991)、埼玉県児玉町総合文化会館(1995)、など。この間、弘前市から熊本県までの、使われている全国の前川建築の保全改修や前川建築に関する様々な活動に精力的に係わり続けている。



岡山県庁舎 (1957年竣工、2024年リニューアル)

申込期間

8月1日(木)から ※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

申込方法

下記①～⑥を明記のうえ、メール・申込みフォームいずれかの方法でお申込みください。

- ①氏名(漢字) ②氏名(フリガナ) ③電話番号 ④郵便番号
⑤住所 ⑥メールアドレス ⑦人数 ⑧同行者氏名

申込先

「埼玉会館・彩発見」担当 小澤・新井 宛

【メール】 info-kaikan@saf.or.jp

【申込みフォーム】 QRコードをご利用ください。



問合せ

「埼玉会館・彩発見」担当 小澤・新井

TEL: 048-829-2471 (休館日を除く10時～19時)

埼玉会館のご案内

〒330-8518 さいたま市浦和区高砂3-1-4
JR浦和駅(西口)より徒歩6分



駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。